

欧州特許庁、モロッコと特許に関する協力の強化に合意

2013年6月21日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁（EPO）は、6月20日、EPOのバティステリ長官と、モロッコ産業商業財産庁（OMPIC）のエルマリキ長官が、モロッコ及びヨーロッパの特許制度を強化するための協力合意文書に署名した旨、プレスリリースを行った。

プレスリリースによれば、OMPICの審査官に対して提供されてきた、EPOのEPOQUE Net検索システムへのアクセスが更新されるとともに、様々な研修プログラムについても協力するとしている。

EPOとモロッコは、2010年に、欧州特許のモロッコにおける認証（validation）に関する合意文書に署名している。モロッコでは、欧州特許認証への対応等を含む知財法改正の準備が政府によって進められており、同改正及び合意文書への批准がなされれば、モロッコは欧州特許条約（EPC）の締約国でも拡張協定国でもないにも関わらず、出願人は欧州特許をモロッコにおいて認証させることが可能になる。

EPOは、チュニジア及びモルドバに対しても欧州特許の認証へ向けた交渉を行っていることを公表している。

— EPOのプレスリリースは、以下参照 —

[The EPO and Morocco strengthen their partnership on patents](#)

— 欧州特許のモロッコにおける認証については、欧州知的財産ニュースを参照 —

[欧州特許庁、モロッコと欧州特許の認証について合意（2010年12月23日）（PDF）](#)

— EPOとモルドバの交渉については、欧州知的財産ニュースを参照 —

[欧州特許庁、モルドバと欧州特許の認証へ向けて交渉開始（2011年2月3日）（PDF）](#)

— 欧州特許のチュニジアにおける認証については、欧州知的財産ニュースを参照 —

[欧州特許庁、チュニジアと欧州特許の認証へ向けた関係強化に合意（2011年5月13日）](#)

（以上）